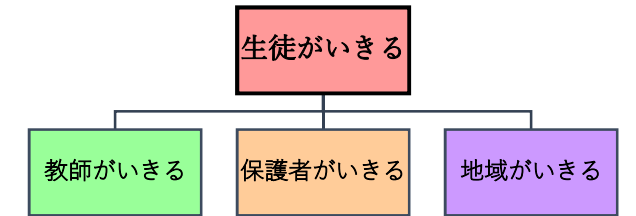


令和6年度 宇都宮市立星が丘中学校 学校経営全体計画（グランドデザイン）

【学校経営の理念】 一生徒がいきる
○友・先生との出会い、打ち込むものとの出会い、感動との出会いなどを大切にし、生徒の「自己肯定感」を高め、生徒にとって、かけがえのない中学校生活を謳歌できるよう指導・支援をする。そして、「学校が楽しい」と生徒が真に思える学校づくりを目指す。
○「生徒が生きる」ための教育活動の推進のため、学校・保護者・地域の連携を強化し、「教師が生きる」「保護者が生きる」「地域が生きる」学校づくりを目指す。



生徒がいきる とは
生徒にとって、期待をもって登校し、満足して下校できる学校
・授業がよくわかる。向上が自覚できる。
・自分の力が発揮できる。認められる。
・学び合える友達、話を聞いてくれる先生がいる。
・夢中になれる部活動、生徒会、学校行事がある。

教師がいきる とは
教職員にとって、自分の力を十分に発揮できる、やりがいのある学校
・一人一人が力を発揮し、共に作り上げていく喜びと誇りがもてる。
・互いを敬い、学び合い、高め合う気風がある。
・明るく和やかで居心地のよい職場である。
・お互い様、お疲れ様、おかげ様

保護者がいきる とは
保護者にとって、安心して子どもを通わせ、積極的に協力できる学校
・安全・安心な教育環境が整っている。
・情熱をもって教育を実践している。
・子の良さや可能性を伸ばし、確かな学力をつけてくれる。
・誠実で、迅速な対応をしてくれる。

地域がいきる とは
地域にとって、信頼できる開かれた学校
・積極的な情報の発信により、学校の取組が理解できる。
・意見を真摯に受け止め、教育活動の改善に生かしている。
・学校と地域が、連携・協働する姿が見られる。
・地域の教育力が十分に活用されている。

〈教育目標〉 生徒一人一人の健康でたくましい身体、個性を生かした創造的な知性と技能、豊かな心、正しい社会連帯を養い、自己実現を通して持続可能な社会の創り手となることができる人間を育成する。				
基本目標	健康で気力のある生徒を育成する	学力豊かで創造力のある生徒を育成する	勤労を尊び責任感のある生徒を育成する	国際感覚に秀で思いやりのある生徒を育成する

目指す学校像	目指す生徒像	目指す教師像
・活気、優しさ、思いやりのあふれる学校 ・地域とともにある学校	・気力あふれるたくましい生徒 ・自ら学び考える生徒 ・進んで仕事をする生徒 ・豊かな心と思いやりのある生徒	・愛と情熱をもって生徒と向き合う教師 ・使命感があり自ら範を示す教師

《スローガン》 達成感を味わおう

今年度の重点	
学校運営 自分で考え、判断し、行動させることを通して、達成感を味わわせる学校経営の推進	
【重点項目】①夢や目標に向かって、粘り強く取り組む態度の育成（やり抜く心、達成感） ②学習意欲と学力の向上（自ら考え、進んで発言させる工夫、コミュニケーション能力を育成する授業の推進） ③安全・安心な学校づくり（心身の健康と危険予測・回避能力の育成、規範意識の高い学級経営の推進） ④不登校対策（帰属意識を高める学級経営、一人一人の実態に配慮した授業の工夫）	⑤教職員研修の充実（観察力・学級経営力の向上） ⑥地域との連携強化（地域の教育力の積極的な活用）

【学習指導】	【生徒指導】	【健康（体力・保健・食・安全）】
・多面的に考え、自らの考えを進んで表出する生徒の育成 ・本時のねらいを共有し、意欲をもって学ぶ生徒の育成	・心豊かで思いやりがあり、粘り強くやり抜く生徒の育成 ・価値のある称賛と励ましを通して、自己肯定感や誇りを持てる生徒の育成	・自己の健康、体力の状況を理解し、進んで健康、体力の向上に励む生徒の育成 ・食への関心を持ち、健康的な食事の在り方を自ら考え、実践できる生徒の育成
① 確かな学力の定着 ・関心・意欲を高める工夫、個別最適な学びや学習習慣の定着を図る取組の推進 ② 自ら学び、考える生徒の育成 ・自らの考えを表出する場面の設定 ③ 各種調査分析、学習指導法の工夫改善 ・公開授業、校内研修等の充実 ④ 多面的に考え、自ら行動する生徒の育成 ・課題解決的な学習や探究活動の充実 ⑤ 問題演習の時間の確保、宿題の出し方の工夫 ⑥ 読書活動の充実 ・朝の読書活動、ブックトークの実施 ⑦ 特別支援教育の推進及び研修の充実 ・個に応じた手立ての工夫・支援 ⑧ 一人一台端末の活用 ・協働的な学びの実践、AIドリルの活用	① 基本的な生活習慣・規律ある集団生活の確立 ・挨拶運動活性化 ・自ら考え、正しい判断ができる生徒の育成 ② 学業指導の充実 ・集団づくりと授業づくりを関連させながらの指導の充実 ・「5つの約束」の励行 ③ 自己肯定感を高め、誇りを持たせる取組の充実 ④ 思いやりの心を育てる取組 ・道徳の授業の充実、日頃の生活のあらゆる機会を通じての指導の充実 ⑤ 組織的な生徒指導体制の推進 ・生徒指導部会・教育相談部会の充実 ⑥ いじめゼロを目指した取組の強化 ⑦ 家庭・地域・関係機関との連携強化 ⑧ 情報モラル教育の更なる充実	体力 ① 校舎長寿命化工事に伴う運動量減を補う取組の充実 ② 生徒の実態や新体力テストの結果分析に基づく補強・補助運動の実施 保健 ① 検診の事後処理の徹底 ・未治療者の個別指導、家庭への啓発 ② 健康を管理する能力の育成 ③ 心身の健康問題の早期発見・対応 ・SC等との連携、安心できる相談環境整備 食育 ① 食事マナーの向上 ② 家庭科授業の充実（栄養教諭の参画） 安全 ① 交通ルール遵守をはじめ、安全、安心の確保に向けた指導体制の強化（交通安全教室・登下校指導・通学路安全点検の実施） ② 危険予測、避難回避能力の育成
＜実態＞○落ち着いた状態で授業に臨んでいる。○各種調査において、全教科市平均を上回る。▼復習や問題演習が不十分である。学習習慣の定着と学習意欲を高める工夫が必要。	＜実態＞○校内でのきまりを守り、落ち着きのある明るく充実した学校生活を送っている。▼SNSトラブルの恒常的発生。不登校生徒が多い。集団に入れない生徒が多い。	＜実態＞○得意・不得意に関わらず、体育の授業や体育の行事に一生懸命取り組む生徒が多い。▼けがをする生徒が多い。単元により見学や欠席が増える。自転車の交通ルールを守れない生徒が多い。

《不登校対策》
・帰属意識を高める学級経営、一人一人の実態に配慮した授業の工夫
・情報の共有と組織的な早期対応の推進
・不登校生徒へのアプローチの工夫
・ステップアップルームの組織的な運用

《GIGAスクール》
・積極的な活用と効果のあった活用例の共有
・家庭学習、出席停止・不登校等生徒のオンライン学習
・学校行事等での積極的な活用
・デジタル・シティズンシップ教育の推進

《宇都宮学》
・「総合的な学習の時間」での実施と効果のあった授業展開例の共有
・他教科、学校行事など全校教育の中での指導の実践
・小中5年間を通じての郷土愛を育む指導の工夫

- ・日本国憲法 ・教育基本法
- ・学校教育法 ・学習指導要領
- ・栃木県教育振興基本計画 2025
- ・第2次宇都宮市学校教育推進計画後期計画
- ・令和6年度 指導の重点（宇都宮市教委）等

特色ある学校づくり

持続可能な社会の創り手となる生徒の育成
～気づく、つながる、創り出す
SDGsに係る取組をととして～
育てたい資質・能力
・未来像を予測して計画を立てる力
・多面的・総合的に考える力
・コミュニケーション力
・他者と協力する力
・表現・発信する力
・つながりを尊重する態度
・進んで参加する態度

【具体的取組】
①総合的な学習の時間での実践
1年：SDGsを知る取組
2年：地域・社会と関わる取組
3年：地域に貢献する取組
②生徒会活動での実践
各委員会での取組、実践発表
③地域と連携した活動での実践
④教科横断的な取組での実践

小中一貫教育・地域学校園
＜星が丘地域学校園ビジョン＞
「未来を見つめ、主体的に生き抜く力の育成」
～認め合い、学び合い、高め合う児童生徒を育てる取組を通して～
＜最重点項目＞
学習指導、生活指導等の充実による自己肯定感の向上
《取組》 褒める種をまき、認めて褒めて励ます取組の推進
＜各部会の取組＞
【学習部会】授業における、めあての提示と振り返りの実施、導入の工夫
【健康・体力部会】基本的な運動技能の習得と投力向上、系統的な保健指導
【生活部会】あいさつ運動、心の教育の推進、温かな学級経営
【学校運営】小6への乗り入れ授業、小中合同あいさつ運動、オンライン交流